

特集

地域共生社会を目指した取り組み

地域共生社会に向けての方向性と保健師への期待 原田正樹

福祉施策の経緯, 地域福祉(支援)計画策定ガイドライン
改定のポイント 竹垣 守

【名張市の取り組み】

まちの保健室を拠点としたワンストップ相談 山崎美穂

【藤沢市の取り組み】

「藤沢型地域包括ケア」を目指す世代や属性を越えた
支えあいの地域づくり 片山睦彦

地域共生社会に向けてのデータヘルス 大江 浩

PHOTO

糖尿病疾患発症予測ソフトを活用した保健指導

福岡県久山町の取り組み 吉田大悟

連載

地域・職域の健康課題の見える化と効果的な保健事業

加澤佳奈ほか

ナカイト発 保健師へのつぶやき 中板育美

ニュースウォーク 白井正夫

見たい統計 自在に分析! 保健医療福祉計画データウェアハウス
岡本悦司

編集後記

●現代の多様な家族像と,「家」や「一族」の印象が語感にある日本語の「家族」にミスマッチを感じていましたが,本特集で紹介されていたフリードマンによる家族の定義(p.738)は,多様な家族の形を包含でき,腑に落ちました。特に「地理的に近くで生活をしている」という点は重要なのだと思います。全国的な「子ども食堂」の展開も地理的に近い地域内でのつながりが作られるという点が求められているのではないかと思います。私自身,実家と地理的に離れた核家族の者として,「まあ,家族のようなもんだから」と助け合える関係性には憧れを感じます。
(小林)

●先日,いきいき公衆衛生の会のサマーセミナーに参加してきました。この会では,グループワークやワールドカフェなど,参加者同士が議論する場がふんだんに設けられています。私も発言させていただく機会があり恐縮しましたが,皆さまの普段の活動のお話を多く聞くことができ,勉強になりました。会場でお会いした皆さま,ありがとうございました。翌週の保健師中央会議と合わせて,この数日は良い刺激を受け続け,気持ちを新たに,弊誌でもより良い情報をお届けできるよう精進してまいります。
(長原)

保健師ジャーナル 第74巻第9号 2018年9月10日発行(毎月1回10日発行)

発行:株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan

1部定価:本体1,400円+税

2018年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版:本体14,280円+税, 冊子+電子版/個人:本体17,280円+税,

電子版/個人:本体14,280円+税

販売部:☎(03)3817-5659 保健師ジャーナル編集室:☎(03)3817-5774 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当:小林/長原/伊藤

Twitter <http://www.twitter.com/hokenshiJ> Facebook <http://www.facebook.com/hokenshiJ>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は,「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。